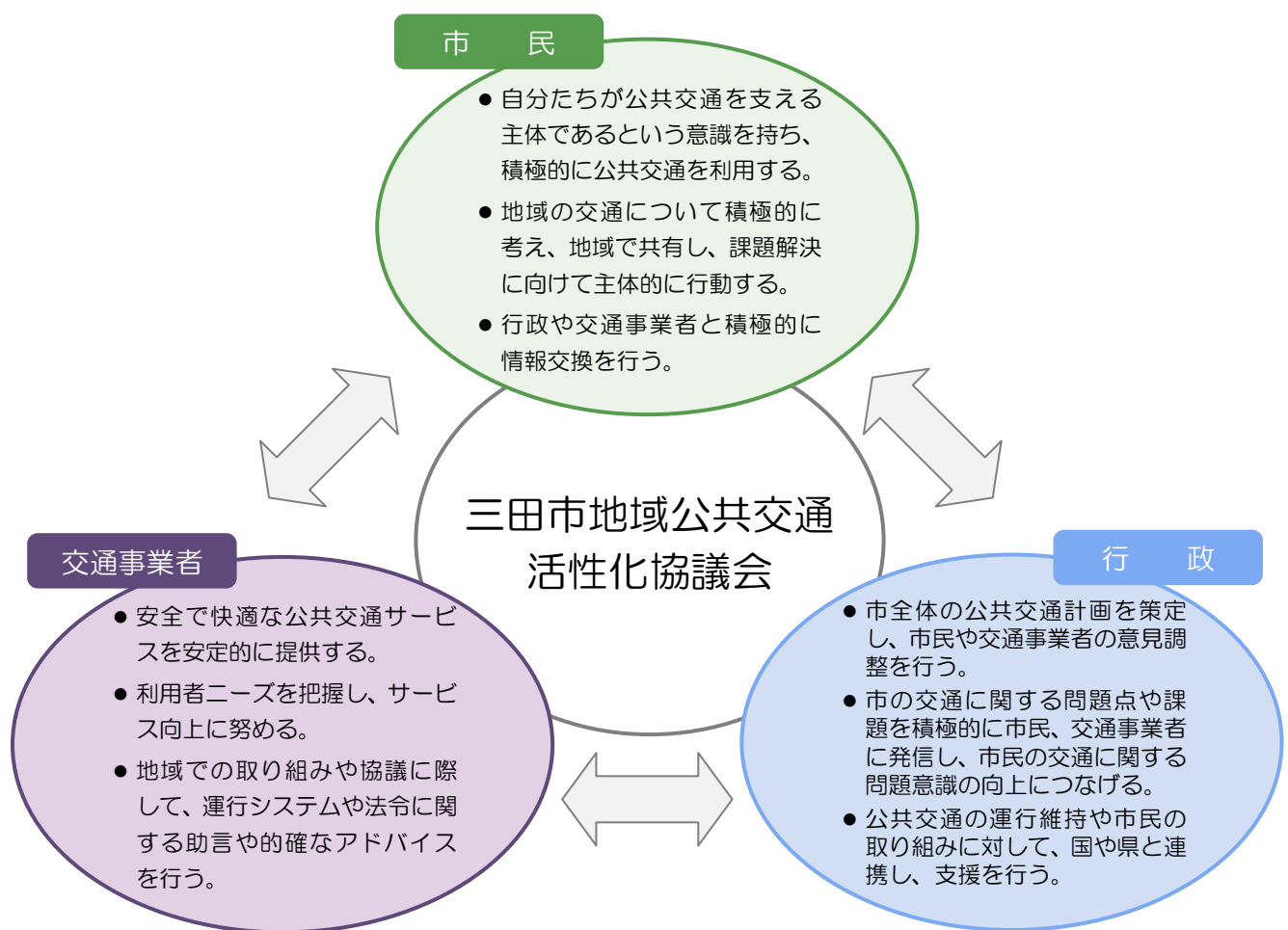


## 1. 体制と役割

基本理念及び基本方針の実現には、本市の公共交通を支える「市民」「行政」「交通事業者」の役割を明確化し、それぞれがその役割を認識し、連携して、地域公共交通活性化協議会\*で協議しながら、計画を推進していくことが重要です。

事業実施の際は、関係する実施主体が目標を共有し、目標達成に向けて協力していきます。

＜ 公共交通を支える三者の連携 ＞



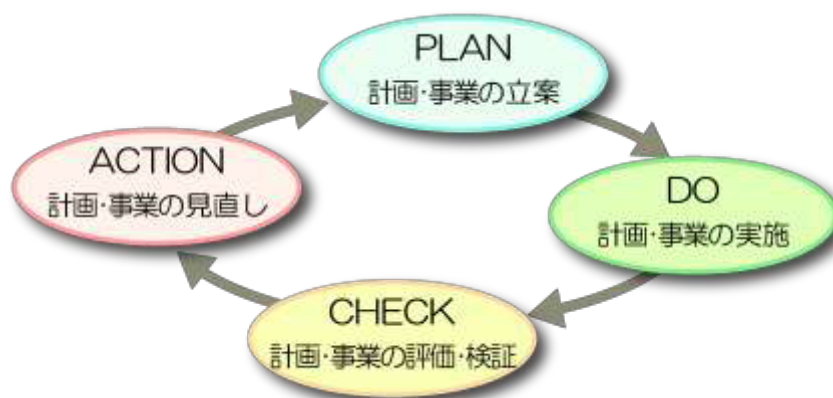
## 2. 施策・事業の評価に関する考え方

本計画に示した施策・事業は、「PLAN：計画」「DO：実施」「CHECK：評価・検証」「ACTION：見直し」のPDCAサイクル※に基づき、評価指標や参考指標により達成状況を適正に評価・検証し、その結果を公表するとともに継続的に計画の見直しを行うことで、社会情勢の変化等に対応したより効果的で効率的な施策・事業への改善を図っていきます。

### < PDCAサイクル >

P	計 画 (PLAN)	事業の実施にあたっては、実施主体となる市民、行政、交通事業者等が連携して具体的な実施方法を検討します。
D	実 施 (DO)	各主体が連携して事業を実施していきます。
C	評価・検証 (CHECK)	「三田市地域公共交通活性化協議会※」において年1回、事業の進捗状況を把握するとともに、評価指標や参考指標による事業の達成状況を評価し、その結果を公表していきます。
A	見直し (ACTION)	評価結果に基づき、問題点や課題を整理し、必要に応じて施策・事業について見直し、改善していきます。

### < PDCAサイクルのイメージ >



		2018年度	前 期			後 期		
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
計画策定	PLAN	○						
各事業の実実施計画		○	○	○	○	○	○	
施策・事業の実施	DO		○	○	○	○	○	
協議会の開催 事業進捗の把握 事業達成状況の評価	CHECK		○	○	○	○	○	
施策・事業の見直し 実施方法等の見直し	ACTION				○		○	